

**設問1 あなたの勤務先、性別、年齢を教えてください。**

勤務先

中学校	高校	計
177	76	253
70%	30%	100%

性別

	男	女	無回答	計
中学校	117 66%	58 33%	2 1%	177 100%
高校	44 58%	30 39%	2 3%	76 100%
計	161 64%	88 35%	4 2%	253 100%

年齢

	20代	30代	40代	50代	60代	無回答	計
中学校	4 2%	18 10%	44 25%	91 51%	17 10%	3 2%	177 100%
高校	1 1%	5 7%	23 30%	40 53%	6 8%	1 1%	76 100%
計	5 2%	23 9%	67 26%	131 52%	23 9%	4 2%	253 100%

**設問2 (高校教職員の方のみ) 学校に福祉系の学科またはコースはありますか。**

ある	なし	計
9	67	76
12%	88%	100%

**設問3 学校では地域の介護施設等と連携していることはありますか。**

地域の介護施設との連携

	ある	なし	無回答	計
中学校	62 35%	113 64%	2 1%	177 100%
高校	23 30%	51 67%	2 3%	76 100%
計	85 34%	164 65%	4 2%	253 100%

**設問3-2 設問3で「1.ある」と答えた方は、どんな取り組みをしていますか。**

中学校

- ・職業講話や職場体験を依頼している
- ・毎年資源回収したものを換金し車椅子を購入して施設へ寄贈している
- ・施設への慰問活動

高校

- ・インターンシップ(職場体験)を依頼している
- ・進路ガイダンスで職業講話、施設説明を依頼している
- ・ボランティアの募集で生徒が参加している
- ・介護職員初任者研修の講師を依頼している
- ・施設への慰問活動

設問4 “介護の仕事”について、どのようなイメージをお持ちか教えてください。

なくてはならない仕事だと思いますか

	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	分からない・ イメージでき ない	無回答	計
中学校	177	0	0	0	0	0	177
	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
高校	73	3	0	0	0	0	76
	96%	4%	0%	0%	0%	0%	100%
計	250	3	0	0	0	0	253
	99%	1%	0%	0%	0%	0%	100%

3K（きつい・汚い・危険）だと思う

	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	分からない・ イメージでき ない	無回答	計
中学校	41	109	19	7	1	0	177
	23%	62%	11%	4%	1%	0%	100%
高校	15	46	13	2	0	0	76
	20%	61%	17%	3%	0%	0%	100%
計	56	155	32	9	1	0	253
	22%	61%	13%	4%	0%	0%	100%

やりがいがある仕事だと思う

	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	分からない・ イメージでき ない	無回答	計
中学校	124	45	4	0	4	0	177
	70%	25%	2%	0%	2%	0%	100%
高校	51	20	4	0	1	0	76
	67%	26%	5%	0%	1%	0%	100%
計	175	65	8	0	5	0	253
	69%	26%	3%	0%	2%	0%	100%

長く続けられる仕事だと思う

	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	分からない・ イメージでき ない	無回答	計
中学校	26	60	72	5	12	2	177
	15%	34%	41%	3%	7%	1%	100%
高校	12	31	27	3	3	0	76
	16%	41%	36%	4%	4%	0%	100%
計	38	91	99	8	15	2	253
	15%	36%	39%	3%	6%	1%	100%

労働時間

	多い	やや多い	やや少ない	少ない	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	67 38%	79 45%	0 0%	0 0%	30 17%	1 1%	177 100%
高校	14 18%	49 64%	3 4%	0 0%	10 13%	0 0%	76 100%
計	81 32%	128 51%	3 1%	0 0%	40 16%	1 0%	253 100%

休日

	多い	やや多い	やや少ない	少ない	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	1 1%	5 3%	77 44%	25 14%	67 38%	2 1%	177 100%
高校	1 1%	6 8%	33 43%	8 11%	26 34%	2 3%	76 100%
計	2 1%	11 4%	110 43%	33 13%	93 37%	4 2%	253 100%

賃金・給与

	高い	やや高い	やや低い	低い	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	0 0%	4 2%	94 53%	38 21%	40 23%	1 1%	177 100%
高校	1 1%	2 3%	36 47%	27 36%	10 13%	0 0%	76 100%
計	1 0%	6 2%	130 51%	65 26%	50 20%	1 0%	253 100%

人間関係

	良い	やや良い	少し悪い	悪い	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	11 6%	49 28%	14 8%	3 2%	100 56%	0 0%	177 100%
高校	10 13%	24 32%	13 17%	0 0%	29 38%	0 0%	76 100%
計	21 8%	73 29%	27 11%	3 1%	129 51%	0 0%	253 100%

身体的負担

	小さい	やや小さい	やや大きい	大きい	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	0 0%	0 0%	87 49%	89 50%	1 1%	0 0%	177 100%
高校	0 0%	2 3%	45 59%	26 34%	3 4%	0 0%	76 100%
計	0 0%	2 1%	132 52%	115 45%	4 2%	0 0%	253 100%

精神的負担

	小さい	やや小さい	やや大きい	大きい	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	0 0%	4 2%	95 54%	73 41%	5 3%	0 0%	177 100%
高校	1 1%	3 4%	41 54%	26 34%	5 7%	0 0%	76 100%
計	1 0%	7 3%	136 54%	99 39%	10 4%	0 0%	253 100%

キャリアアップ

	しやすい	ややしやすい	ややにくい	しにくい	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	3 2%	25 14%	60 34%	17 10%	71 40%	1 1%	177 100%
高校	4 5%	28 37%	21 28%	6 8%	17 22%	0 0%	76 100%
計	7 3%	53 21%	81 32%	23 9%	88 35%	1 0%	253 100%

教育体制

	良い	やや良い	やや悪い	悪い	分からない・イメージできない	無回答	計
中学校	10 6%	47 27%	18 10%	3 2%	98 55%	1 1%	177 100%
高校	11 14%	32 42%	10 13%	1 1%	22 29%	0 0%	76 100%
計	21 8%	79 31%	28 11%	4 2%	120 47%	1 0%	253 100%

**設問5 介護福祉士という介護の国家資格があるのを知っていますか。**

	知っている	知らない	無回答	計
中学校	166	10	1	177
	94%	6%	1%	100%
高校	74	2	0	76
	97%	3%	0%	100%
計	240	12	1	253
	95%	5%	0%	100%

**設問6 生徒に介護分野への進路を勧めたいと思いますか。**

	勧めたい	勧めたくない	その他	無回答	計
中学校	76	6	95	0	177
	43%	3%	54%	0%	100%
高校	24	6	46	0	76
	32%	8%	61%	0%	100%
計	100	12	141	0	253
	40%	5%	56%	0%	100%

**設問6-2 設問6で「1. 勧めたい」と答えた方は、その理由を教えてください。**

中学校

- ・やりがいがあり、必要不可欠な仕事だから
- ・資格を持って働く仕事なので興味のある人に勧めたい
- ・AIにはできない人との関わりが必要な仕事であるから
- ・人の役に立ちたい、人と接するのが好きな生徒、興味や適性のある生徒に勧めたい

高校

- ・なくてはならない仕事で、やりがいもあるから
- ・学業だけでなく、本人の資質を活かして働ける職場であると思うから
- ・スキルアップが可能であり、資格があれば様々な場所で仕事ができるから

**設問6-3 設問6で「2. 勧めたくない」と答えた方は、その理由を教えてください。**

中学校

- ・離職率が高いイメージがあり、積極的に勧めることはない
- ・介護の仕事に向いていない生徒がいるかもしれないから
- ・精神的、身体的疲労が多いと感じているから

高校

- ・自分の考えを大切にして必要があれば様々なアプローチをしていきたい
- ・なくてはならない仕事だとは思いますが賃金面で他業種より劣るため
- ・賃金給与が低く、身体的負担が大きいため

**設問6—4 設問6で「3. その他」と答えた方はその理由を教えてください。**

中学校

- ・身体的な負担が大きい割には賃金が低い（見合わない）のが現状だから
- ・生徒本人と保護者が決めるものであるため、勧める、勧めないはない
- ・中学校の段階で特定の業種を勧めることはない
- ・本人が希望すれば情報の提供等をしていきたい

高校

- ・生徒の希望を第一に考え、迷っている生徒がいる場合にはその適正により勧める場合もある
- ・介護の希望のない生徒に勧めて就職しても早期離職となると想像される
- ・希望する生徒がいない。就職ではなく進学を希望する生徒はいる

**設問7 介護の仕事について、生徒に興味、関心を持ってもらうには、どのようなことが有効だと思いますか。（複数回答）**

	施設職員等の講話	施設の見学	施設の体験	施設に関する情報提供	資格に関する情報提供	ボランティア	その他	無回答	計
中学校	97 18%	83 15%	151 28%	100 18%	62 11%	50 9%	4 1%	0 0%	547 101%
高校	27 14%	35 18%	46 23%	39 20%	21 11%	30 15%	5 3%	0 0%	203 102%
計	124 17%	118 16%	197 27%	139 19%	83 11%	80 11%	9 1%	0 0%	750 101%

その他内容

中学校

- ・賃金を上げる
- ・仕事のやりがいや、ポジティブなアピールそして魅力を発信する

高校

- ・安定した収入、国からの補償
- ・SNSの利用
- ・介護のイメージを良くする。イメージだけでなく、実際介護職っていいねと思えるような取り組み、システムにしていくことが必要だと考えます。生徒が介護職を希望しても、親や周囲が反対するようなこともあるため
- ・勤務条件

**設問8 福祉人材センターが実施する、福祉・介護の仕事説明会及び職場見学会、職場体験事業等を活用したいと思いますか。**

	活用したい	機会があれば活用したい	活用は考えていない	無回答	計
中学校	19	126	28	4	177
	11%	71%	16%	2%	100%
高校	12	43	20	1	76
	16%	57%	26%	1%	100%
計	31	169	48	5	253
	12%	67%	19%	2%	100%

**設問8-2 設問8で「1. 活用したい」「2. 機会があれば活用したい」と答えた方は、活用したいと思う項目すべてに○を付けてください。（複数回答）**

	仕事説明会	職場見学会	職場体験	その他	無回答	合計
中学校	58	57	128	1	0	244
	24%	24%	53%	0%	0%	101%
高校	26	37	42	2	0	107
	24%	35%	39%	2%	0%	100%
計	84	94	170	3	0	351
	24%	27%	49%	1%	0%	101%

その他の内容

- ・休日など実施したい人が行えるボランティア活動

**設問8-3 設問8で「3. 活用は考えていない」と答えた方は、その理由を教えてください。**

中学校

- ・学校の
- ・現在のカリキュラムで活用の時間の確保が難しいため
- ・地域施設や公民館などと連携し既に実施しているため
- ・進路指導での活用ではなく、総合学習での活用が望ましいと思うため

高校

- ・希望者がいないため
- ・地域の施設と連携し既に実施しているから
- ・生徒全員に対し実施する時間的余裕がないため

設問9 介護の仕事について、ご意見や疑問に思うことがありましたら、ご自由にご記入ください。

中学校

1	現代の子供たちはかなりインターネットなどを利用して、現実的なことも知っていることがある。仕事内容等の説明会では、現実的にややつらいことも伝え、しかしとても魅力的であるということを熱く語って頂けるととてもうれしく感じるのではないかと思う。
2	様々な情報がとびかかっていて正確なものを知らないので知る機会があればよいと思います。これから必要不可欠な仕事ですので。
3	なくてはならない仕事なのに非常に働く環境をもっと改善する必要がある。
4	今後、さらに高齢者が多くなるため、介護に従事する人材が必要になってくる。それに対して、現在の学生等が資格を取得してやりがいをもって働くことができる社会、環境になってほしい。そして現在従事されている方々に感謝申し上げます。
5	人間が誰でも経験する可能性がある「介護」については、中学生の段階で一度は見たり、体験する必要があると思う。
6	本校は、福祉教育を総合学習等に位置付けておらず、生徒に介護の仕事について知ってほしいと思ってもなかなかその機会がありません。そのような学校に対して何かきっかけとなるような事業等があればと感じます。
7	職場見学会、職場体験は機会があれば活用したいと回答しましたが、コロナ禍の現在、福祉の仕事に限らず学校全体として職場体験等が実施できない状況にあります。可能な範囲で福祉の仕事について考える機会を持てればと思います。
8	時期や機会があればですが、生徒に知らせる、体験させることはいいことだと思っています。話だけではなかなか伝わらないことが多いですね。
9	高齢化社会の中、今後益々福祉や介護に携わる機会が多くあると思います。地域の事を知るため。将来地域に残って働きたい。役に立ちたい。など中学生が進路を考える一つの手立てとして福祉体験学習など学年の発達段階に応じた活動等を取り入れていきたいを考えています。
10	イメージとしては3Kや離職率が高いなど、介護の仕事はマイナスのイメージが強い。実際の事は分からない。
11	設問6に書いたように多くの人々が関心を持ち社会全体で支える環境づくりが大切だと思います。
12	学校教育の中で、介護についての学びが必要だと思う。
13	少子高齢社会へ向かっている日本なので必要不可欠な職業と考えています。給与が高くなり離職率が低くなるようにすべきと考えています。
14	親族が介護施設にお世話になりましたが、知識・技能・労働（介護）に取り組む姿が私以下でした。不透明な部分も多く説明も乏しく不信感が高まりました。
15	介護施設の種類が多くて違いがよく分かりません。
16	なくてはならない業種であり、今後益々重要となっていく分野です。よりよくするためにどうすればよいかを国民全体で考えていく必要があると感じています。
17	老老介護という言葉があるように在宅での介護には限界があります。また子ども（と言っているのか…）世代も働きに出る家庭が多く、設備の整った施設におまかせする状態なのかとは思いますが。実の子よりも親身になって近くで命を守る仕事に就いている職員の皆様には尊敬の気持ちしかありません。ありがとうございます。

18	今後の職業として見通しを知ったうえで指導にあたりたい。
19	老人介護をどう行っていくかというところから議論が必要ではないでしょうか。今の仕組みの中では人材不足が解消される方向に進んでいくことは難しいのではないのでしょうか。
20	設問6-2に記載したことに加え、社会福祉協議会から福祉図書贈呈事業が実施されました。予算額1万円以内ということで7冊選定し、図書室の蔵書として生徒に活用させています。
21	素敵な仕事なのに給料が低いというイメージがあります。これは社会全体としてもそれに近いイメージがついていると思います。今後そういうところは見直されないのでしょうか？
22	2年生の職場体験前にリーフレットなどを配付して説明したい。
23	大切な仕事であり、大変な仕事だと思います。そのことは生徒たちに伝えていきたいと思っています。
24	介護される側、介護する側のことについて学ぶ機会が少ないと思っています。また、学校により取り組みに差があると思います。学校の長、学校の方針によって違う。
25	コロナのため職場訪問もなく残念です。
26	大変な仕事ですが、社会では絶対必要な仕事であるため頑張ってもらいたいと思います。
27	人生100年時代、高齢化社会、少子化、などの状況を踏まえ、将来、介護に携わる人が絶対的に不足していると言われている。その対策として人員確保や休日、給料、勤務体系で様々な配慮がないと、なり手不足になってしまうのではないかとされる。
28	既に連携し実施している。感染症の対応など条件をクリアし今後とも連携を図りたい。
29	資格がないとできない部分もあるので職場体験等でできることが限られてしまう。しかし、できるだけ良い面だけでなく大変な面を見せてもらってそれ以上にやりがいがあることを伝えていければいいのではないかと思います。
30	なくてはならない職業だと思います。国の政策として福祉重視ということなら、そこで働く人たちの処遇についても向上できる政策にしなければならないと感じます。
31	介護という言葉は身近なものになってきたが、その実態はまだよく知られていないような気がする。進路指導の立場としては正しい情報の入手に努めたい。そして生徒に伝達したい。
32	講話の中にどんな仕事をしているのか、福祉とは、などと共に仕事のやりがい等について話をして知ってもらうことが大切だと思います。これからさらに働きやすくなる点を知ってもらいたいのではないのでしょうか。
33	職業としての介護だけでなく、自己の人生に介護分野がどのようにかわるのか、また、家族に介護が必要な場合どうしたらよいのかなどを学ぶ場が必要と感じています。
34	私自身が介護のボランティアに参加した際に、やりがいの部分ととても大変な仕事の部分と人の生き死にの部分とすることがありました。このようにすごい職業の待遇や給与の面がもっと見直されていくことを望みます。
35	昨年度、今年度の2年間1学年において手話の講師を依頼し福祉への理解を深める活動を行っている。今後も機会があれば福祉についての理解を深める活動を行っていきたくて考えている。その際にはお願いしたい。
36	人が人を思い働くととても貴い職業だと思います。仕事に誇りをもって働くことのできる人材を中学校でも育成していきたいと思っています。
37	職場体験に行きたいという生徒もいましたが新型コロナの影響もあり見合わせたところです。今後コロナが収まったら是非体験したいと思っています。

38	本当にありがたい職業であると思います。やはり給与を上げないと人材が集まってこないと思います。仕事の内容に対して給与が低いと思います。
39	リーフレットを拝見するとよいことしか書いてありません。(当たり前ですが)そのような職業でも苦しいことや辛いことはあると思うので、そのあたりの話も含めてお話を聞けるといいと思っています。福祉に携わっていらっしゃる方々には感謝しかありません。ありがとうございます。
40	私の親も大変お世話になり助かっております。
41	収入の面での魅力が増えると定着や募集が楽になると思う。
42	「介護」はこれからの社会になくてはならない仕事と感じております。機会がありましたら生徒にも仕事の内容等の情報を伝えていけたらと思います。
43	大変な部分を支えていただいている仕事だと思います。演習の一環で短時間体験をさせていただき尊い職業だと感じました。
44	どの仕事にも共通するとは思いますが、仕事の良さ、苦勞、両面についてよく知って進路を決めることが大切だと思います。
45	なかなか中学生が関心をもつ仕事ではないと感じます。(難しいと感じます)しかし、今後必要とされる仕事だとも感じます。そのギャップを埋めることは大変なことだと思いますが、職業体験などを通して関心が持てる生徒が多くなることを望んでいます。
46	イメージアップ難しいですね。
47	祖父母と同居している家族が減っていたり、きつい仕事だというイメージが定着していたりするのです。まずは自分の目で見て体験し、介護を身近に感じる機会が必要だと思います。また、現実を知るのも大事ですが、中学生の段階なので施設の方とコミュニケーションをとって喜んでいただけるような体験ができるといいかと思います。
48	中学生、教員向けに体験等が行えると理解が深まると思います。
49	職業について細かな具体的情報が少なく、内情が分かりにくいのが難しさだと思う
50	高齢化社会が進む中でなくてはならない仕事であり、やりがいもあると思うが、それに見合う労働条件が低いように思います。
51	以前は職場体験で介護の仕事に興味関心をもつ生徒もいたがコロナ禍のためこの数年は施設の方から受け入れを断られてしまう。講話を通してという方法もあるが生徒たちにとっては直接体験することが実際の進路選択に役立っているのを早く現在の状況が改善されると良いと思う。
52	ここ2年間はコロナの影響があり、介護施設へのボランティア活動や体験などが簡単にできないのが残念だった。学校によっては教育活動中にボランティア活動(合唱発表、清掃)車いす体験を介護施設で行う取り入れしているところもある。そのような体験をしている生徒にとっては介護の仕事は身近に感じられると思うがそれ以外の生徒にとってはなかなか関心をもてないのでは無いかと考える。教育現場でも子供たちにどのように介護の仕事に関わらせられるかを考えていく必要があるなと感じた。個人で申し込み見学や体験を行うのは難しいように思えるので学校全体で取り組めればと思う。
53	介護の仕事について考える機会になりました。
54	事業所によるものかもしれませんが、実際の勤務時間や給与、手当などは良く分からないので興味があります。
55	とにかく大変そうというイメージが強い。社会に必要な仕事であるが、自分の仕事として選択するか、仕事が大変そうところを改善していく必要があると感じる。
56	大変な仕事であることはイメージしていますがやりがいのある仕事でもあると思うので、リーフレットにあるように機会があれば子供たちと一緒に参加してみたいと思いました。

高校

1	本人が介護の仕事を希望していても保護者の反対により断念するケースがある。保護者への啓発を図る取組みも必要ではないでしょうか？
2	今後、世の中になくてはならない仕事だと思います。需要と供給のバランスが保たれる社会であることを切に願います。
3	就職においては需要と供給がアンバランスな状態のように感じる。やはり介護職の待遇向上が必要なのではと考える。
4	資料を頂くたびに案内はしているのですが、介護での就職を目指す生徒は少ないです。今年度就職希望3名、すべて事務職希望でした。
5	待遇改善や人材教育に気を遣っている事業所を知るために一定のガイドラインを設けて、認定制度を設ける等（求人票や事業所案内に記載）結果を周知させる取組みをして欲しい。
6	今後ますます必要とされるようになる仕事なので、人材確保のためにも仕事のやりがいを知ってもらうことや、待遇改善を図ることが大切だと思います。
7	説明会や見学会、体験等、学校や学年で一括して実施するのは不可能だが、福祉・介護に関心があるまたは就職を希望する生徒たちに現場の実際を知り、自分の心構えを整える最良の機会を考えています。より良い人材の育成のためにもぜひ継続してください。
8	現場の事をよく知らなくて申し訳ございませんが、素朴な疑問があります。国からの助成金や補助金が割り振られているようですが施設により待遇面での差がありすぎないように感じます。（求人票を拝見して）しかし、多くの方が誇りをもって仕事をしていただきありがたいと思います。
9	本校から就職の人数が少数なので上記のような内容です。
10	これからの社会において必要不可欠な仕事であるので処遇改善手当や休日の多さなど生徒・保護者に伝えていきたいと思います。
11	設問8の内容について、開催時期は各校で依頼できる形だと実施しやすいと思います。施設職員の1日の仕事の様子（動画）…雰囲気を理解できると思います。県内の施設であればとても身近でイメージしやすいと思います。
12	高齢社会で介護の仕事は必要不可欠と考えます。ただ、介護を受ける方々は若者による介護を希望していますか？個人的には迷うので・・・
13	介護の仕事は無くってはならないものだと感じております。ただ、生徒の希望者はほとんどいません。生徒が進路を決める際に保護者の意見は大きいものです。保護者が介護職に対して否定的な場合、本人や学校で勧めても仕事を選んでくれません。日本社会の課題として考えていかなければ難しいことだと思います。
14	本校のような普通科(進学指導優先)の学校では介護職についての興味関心のある生徒が本当に少ないと思います。子供だけでなくその背後の保護者世代にアピールできるような働きかけがむしろ必要なのではと思います。
15	毎年生徒がこの仕事を希望し採用いただいています。地元の福祉施設の方には職場体験(インターンシップ)、企業説明会、応募前職場見学等で度々ご指導いただいております。感謝申し上げます。
16	生徒の介護職に対するイメージと実際の現場の作業に大きなギャップがあるように思う。その部分をいかに埋めていくのかを考えていかなければと思う。
17	介護の仕事は保育士同様社会を支える重要な役割であるのにもっと評価されるべきで給与・待遇面を見直されるべきだと思う

18	一口に介護といっても特老での仕事やグループホームでの仕事では内容や程度に違いがあるので、いろいろなタイプの施設を見学、体験できるとよいと思う。また、仕事もメインでやる場合や補助的な仕事もあると思うのでそういった紹介もあるとよいと思う。
19	研修制度、キャリアアップ、休日の数については生徒にとって必要な情報だと思うので情報過多にならない程度の情報提供は必要だと思います。
20	7月に仕事説明会を活用させていただきました。コロナの状況を見て見学会や体験も是非活用させていただきたいです。
21	ニュースや新聞で介護職の給料が安いということを改善したい。決して安いわけではないところもあるが他の職と比べると安く思われる。介護職員の質を上げたい、介護の仕事の良さ、魅力を増やしてほしい。
22	以前に比べて仕組み(勤務形態など)がしっかり整ってきているという印象を持ちます。ただ、なかなか施設の状況や仕事の内容などが見えにくく(3kという先入観によって)就職希望の生徒が目を向けにくいという面があるので情報を提供していただけるとありがたいです。
23	中・高生で施設にボランティアやインターンシップにいった経験のある生徒が介護を職業に選ぶことが多いので今後コロナが終息してきたらボランティアやインターンシップでまた、施設の方に行く機会をいただけたらと思います。
24	労働条件の改善が急がれます。他産業との格差を埋めてください。
25	介護の仕事がかなり専門的で賃金、給与が上がっていることを中学校の先生が知らないのではないかとわれます。一般の方や中学生・保護者・中学の先生等に良い情報が伝えられたらと思います。
26	本校の現4年生の進路希望者に介護の希望がいません。下級生も同様の現状により、何か手立てはないものかと頭を悩ませているところです。
27	介護従事者の待遇を国がもっともっと上げなくては。
28	本校では、介護に就職する生徒にはできるだけ在学中に初任者研修を取得することを推奨しています。離職率を抑える効果があります。
29	なくてはならない大変な仕事である。
30	今年度3名の生徒が施設見学に参加させていただきました。うち2名は別の職種を選び1名は介護の専門学校へ進学を希望しました。